

2023 年度 環境経営レポート

(対象期間：2023 年 7 月 1 日～2024 年 6 月 30 日)



阪神高速北神戸線 舗装工事中

明陵建設株式会社

発行日：2024 年 8 月 15 日



エコアクション21[®]

認証番号 0007980

1. 組織の概要と対象範囲

(1) 事業所名及び代表者氏名

明陵建設株式会社

代表取締役 宮野友行

(2) 所在地

本社：兵庫県明石市大久保町高丘1丁目13-8（登記上の本社）

神戸事業所：兵庫県神戸市西区神出町小束野51-37(資材倉庫含む)

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 業務部業務係長 永畑 勇紀

環境管理担当者 業務部業務係長 永畑 勇紀

連絡先：TEL 078-965-2851

FAX 078-965-2852

(4) 対象事務所：本社・神戸事業所

事業活動：土木工事・舗装工事・造園工事

(5) 事業規模

年間売上高 200 百万円（2023/7～2024/6）

	本社	神戸事業所	資材倉庫	合計
総従業員 2023.6.1現在	0人	13人	無人	13人
延べ床面積	10 m ²	80 m ²	330 m ²	420 m ²

(6) 建設現場等の概要（2023/7～2024/6）

元請工事 50件

下請工事 70件

(7) 事業年度 7月1日～翌年6月30日

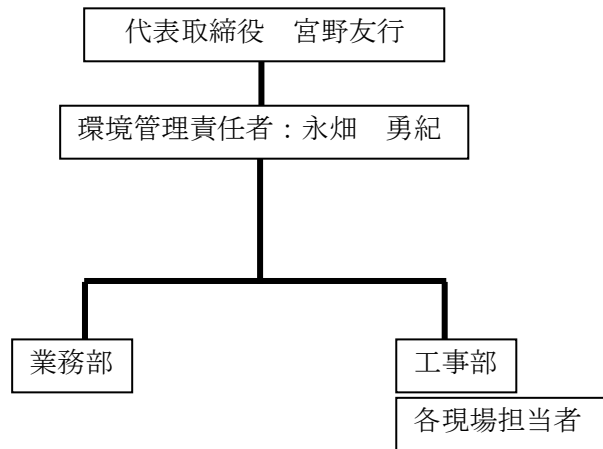
(8) 建設業許可番号 兵庫県知事 許可（特-3）第401748号

土木・舗装・とび土工・造園

主な環境負荷の実績

項目	2021年度	2022年度	2023年度	単位
二酸化炭素排出量	82,714	83,491	84,946	kg-CO ₂
一般廃棄物排出量	0.45	0.52	0.54	t
産業廃棄物排出量	343	229	385	t
水使用量	180	180	180	m ³

組 織 図



【適用範囲】

明陵建設株式会社本社、神戸事業所、及び建設現場

【役割・責任・権限】

	役割・責任・権限
代表者(社長)	①代表者として環境経営全般に関して責任と権限をもつ ②環境方針を策定し、従業員に周知させる ③資源（人・物・金）の用意をする ④エコアクション 21 全体の取組状況に関し評価、見直しを実施する ⑤環境管理責任者を任命する ⑥環境経営レポートを承認する
環境管理責任者	①エコアクション 21 建設業向けガイドラインの要求事項を満たす環境経営システムを構築し、実行し、環境面の実績を向上させる ②上記の結果を社長に報告する ③EA21 書類の承認をする ④環境委員会の委員長として EMS 全般の舵取りを行い、実行を推進する ⑤環境経営レポートを作成する
現場担当者	①環境目標、環境活動計画の達成と実績の把握を行う。 ②環境方針、環境目標、環境活動計画を全員が周知する ③関連する法規制等を順守する ④教育・訓練を実施する ⑤社内外の環境情報の収集と伝達をする ⑥緊急事態への準備及び対応の訓練を実施する ⑦設現場における EA21 実行責任者を兼ねる。 ⑧建設現場の環境目標、活動計画の達成と実績の把握を行う。

2. 環境経営方針

明陵建設株式会社 環境経営方針

当社は社内・現場環境向上を目指し、更に地球環境問題にも取り組むよう努めます。

そこで下記の項目を推進していきます。

1. 建設事業に伴う環境負荷の低減に努めます。
 - ①. 電力及び化石燃料の使用による二酸化炭素排出量の削減
 - ②. 水使用量の削減
 - ※ ③. 廃棄物排出量の削減（一般廃棄物・産業廃棄物）
2. 建設事業を通じて環境改善に努めます。
 - ①. 省エネルギー化工事の提供・環境に配慮した工法の採用
3. 関係する環境法規等及び地元との約束を遵守します。
4. 環境経営システムの継続的改善を図ります。

本方針を全従業員及び協力会社社員に周知させ、社外へも公開します。

※重点分野

制定日：2011年6月1日

改定日：2024年6月30日

明陵建設株式会社

代表取締役 宮野 友行

3. 環境経営目標

当社における環境経営目標は以下の通りです。

	No.	環境経営方針 負荷、取組との 関連	基準値 2022年度	2023年度環境経営目標		評価	年度環境経営目標	
				目標	実績		2024年度	2025年度
二酸化炭素 排出量	1-1	排出量削減 購入電力	12480kWh 4493kg-CO2	12355kWh 4448kg-CO2 1%削減	11942kWh 4299 kg-CO2	○	12343kWh 4443kg-CO2 1.1%削減	12330kWh 4439kg-CO2 1.2%削減
	1-2	排出量削減 自動車燃料 ガソリン車	9388L 21780kg-CO2	9294L 22645kg-CO2 1%削減	10345L 24000 kg-CO2	×	9285L 22621kg-CO2 1.1%削減	9173L 22621kg-CO2 1.2%削減
	1-3	排出量削減 工事車両燃料 軽油車	20234L 52203kg-CO2	20031L 69773kg-CO2 1%削減	20049L 51726 kg-CO2	○	19811L 69701kg-CO2 1.1%削減	19574L 69701kg-CO2 1.2%削減
	計	二酸化炭素 排出量上記合計	78476	98300	80,025	○	96,765	96,761
水	2-1	水使用量削減	180 m ³	179 m ³ 1%削減	180m3	○	178 m ³ 1.1%削減	178 m ³ 1.2%削減
廃棄物	3-1	廃棄物 排出量削減 一般廃棄物	0.29 t	0.29 t 1%削減	0.54t	○	0.29 t 1.1%削減	0.29 t 1.2%削減
	3-3	廃棄物 排出量削減 産業廃棄物	リサイクル率 (100%)	リサイクル率 (100%)	リサイクル率 100%維持	○	リサイクル率 (100%)	リサイクル率 (100%)
環境 配慮	4-1	環境に配慮した 省エネルギー 工事の推奨	14件	14件	4件	×	14件	14件

※1：二酸化炭素排出係数：0.360kg-CO2/kWh(2023年度 関西電力調整後排出係数)

※2：リサイクル量(384t)÷排出量(384t)×100=100%。

※3：自動車ガソリンの二酸化炭素の排出係数は2.32 kg-CO2/l 軽油は2.58 kg-CO2/l

※4：環境に配慮した省エネルギー工事とは、脆弱部のみ打替え舗装とし、打替え部以外はオーバーレイ工法による舗装工事の提案とする。

※5：化学物質を使用していないので目標に設定しない。

※6：二酸化炭素合計値にはLPガスを除いている。

4. 主要な環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

No.	環境経営方針、負荷、 取組との関連 (環境方針との関連)	環境経営計画の概要	取組結果の評価 2022年度(2023/7~2024/6)		次年度の取組 内容
			目標	実績	
1-1	電力使用量の削減 (CO ₂ 排出量削減)	・空調設定温度の励行 ・事務所内の電気をこまめに消す	目標：1.24 万 kWh 実績：1.19 万 kWh 達成率：95%○	事務所にいる時間を調整したことが目標達成に繋がった。	・事務所にいる時間を調整することを継続する。
1-2	二酸化炭素排出量の削減 自動車の使用燃料削減 (ガソリン) (CO ₂ 排出量削減)	・燃費運転の実施 ・アイドリングストップの実施	目標：9,388L 実績：10,345L 達成率：110%×	移動距離が長いところが多かった。	・燃費運転の啓発の継続
1-3	二酸化炭素排出量の削減 工事車両の使用燃料削減 (軽油) (CO ₂ 排出量削減)	・燃費運転の実施 ・アイドリングストップの実施	目標：20,234L 実績：20,049L 達成率：99%○	現場までの距離が短かった為、使用量が減った。	・燃費運転の啓発の継続
2-1	水使用量の削減	・節水	目標：179 m ³ 実績：180 m ³ 達成率：100%×	水支給の現場が長かった為、使用量が減った。	水を出しっぱなしにしない。
3-1	一般廃棄物の削減	・ミスプリントの削減 ・裏紙の使用	目標：0.29 t 実績：0.54 t 達成度：186 %×	事務所内の整理整頓を行ったため廃棄物が増えた。	当面活動を継続して定着させる。
3-2	産業廃棄物の削減	・リサイクル率 100%	目標：リサイクル率 100%維持○ 実績：リサイクル率 100%維持○※1	処分される As、コンクリートについてはリサイクル率 100%を維持しています。	今後もこの状態を維持。
4-1	環境に配慮した 省エネルギー工事の推奨	・環境に配慮した省エネルギー工事の提案 (A 社材料節約型工事の提案)	目標：14 件 実績：4 件 達成度：29%×	提案できる案件は少しはあるが、どうしても金額への影響がある。	計画段階からの工事設計への参入が出来始めている。

※1 再生量 384 t ÷ 排出量 384 t × 100 = 100%

※2 ○⇒目標達成 ×⇒目標未達成

5. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 当社に適用される環境関連法規の遵守状況

下記の通り環境関連法規及び条例等を事業所、建設現場ともに遵守しており、違反はありません。また関係当局より違反等の指摘も過去5年間ありません。

遵守評価日 2024年6月30日

No.	適応される法律名	遵守すべき要求事項	遵守状況
1	廃棄物処理法	産業廃棄物の委託処理 マニフェスト伝票の管理 収集運搬業の許可の更新 水銀廃棄物の適正管理と処分	遵守
2	騒音規制法	特定建設作業の届出 敷地境界線での規制基準 85dB の順守	遵守 遵守
3	振動規制法	特定建設作業の届出 敷地境界線での規制基準 75dB の順守	遵守 遵守
4	浄化槽法	浄化槽（合併式処理浄化槽） 保守点検と定期検査	遵守
5	建設リサイクル法	対象建設工事の届出 再資源化の完了報告	遵守 遵守
6	消防法	火気の使用に関する規制	遵守

(2) 環境関連訴訟等の有無

環境関連訴訟等に関して過去5年間に1件も発生しておりません。

6. 代表者による全体評価と見直し・指示 実施日 2024年8月10日

現在高速道路の夜間工事がメインとなっていて、体調管理をしながら一丸となって進んでいる最中です。

コロナ感染も最近再度流行の話を聞く中、営業活動に影響が出ないように感染対策に気を抜かず営業を続けていきたいと考えております。

最近は何もかも値上げの中、今年も目標を突破している状況なので今後も引き続き時代の流れに沿ってこの状態を維持していきたいと考えている。

環境経営方針 変更あり 変更なし
環境経営目標及び環境経営計画 変更あり 変更なし
実施体制 変更あり 変更なし

明陵建設株式会社
代表取締役 宮野友行